

町制施行70周年を 出発点に!!

町は令和3年度に『明日 今日よりもっと好きになれる最上町 ~笑顔が輝き住み続けたいくなるまちへ~』をテーマに策定した「第5次最上町総合計画」のもとに、まちづくりを進めています。しかし、右下のグラフの通り人口減少の速度が加速する中、日常生活において地域コミュニティの維持が難しくなっているほか、産業経済界はもとより、幅広い分野において「担い手不足」が深刻化しています。町の財政運営も大変厳しい状況にあります。

この度策定の「第8次行財政改革プラン」は、こうした現状課題を一つひとつ明らかにし、町民の皆さんと共有し、共に行動することで新しい未来を切り開いていくための指針とするものです。町制施行70周年の記念すべき節目を新たな出発点に、次代を担う子供たちや若者の皆さんが未来の可能性を信じ、笑顔が輝き住み続けたいなるまちを、共に目指していきましょう。

【第5次最上町総合計画将来像】

明日 今日よりもっと好きになれる 最上町

～笑顔が輝き 住み続けたいなるまちへ～

1. 楽しいね といえる町【子育て・教育・文化】
2. 幸せだね といえる町【保健・福祉・医療】
3. 安心だね といえる町【建設・防災】
4. 豊かだね といえる町【産業・経済】
5. 美しいね といえる町【環境・エネルギー】
6. 住みやすいね といえる町【定住・協働】

シリーズ 人口減少社会に確実な備えを築き 新しい未来を切り拓くために — 完 —



この自然と生きてゆく
ずっとそばに最上町

令和6年9月1日 最上町は 70周年 を迎えました

昭和29年9月1日に山形県最上町が誕生してから、9月1日で70年が経ちました。
「この自然と生きてゆく ずっとそばに最上町」をテーマに70周年記念式典を開催します。

【日時】 令和6年11月3日（日） 9時30分～

【場所】 最上町中央公民館 大ホール

70周年は
新たな未来への
一歩目

町は皆さまとともに月日を重ね、日々小さな変化や成長を続けています。昨日と今日、去年と今年を比べてみても気づきづらいですが、10年単位で見ると、世の中に合わせて町も大きく変化していることに気づきます。今までの過去を振り返りつつ、新しい未来を切り開くため100周年を見据えて新たな一歩を踏み出すために式典が開催されます。

第8次行財政改革プランを礎に、災害からの復旧復興を目指し

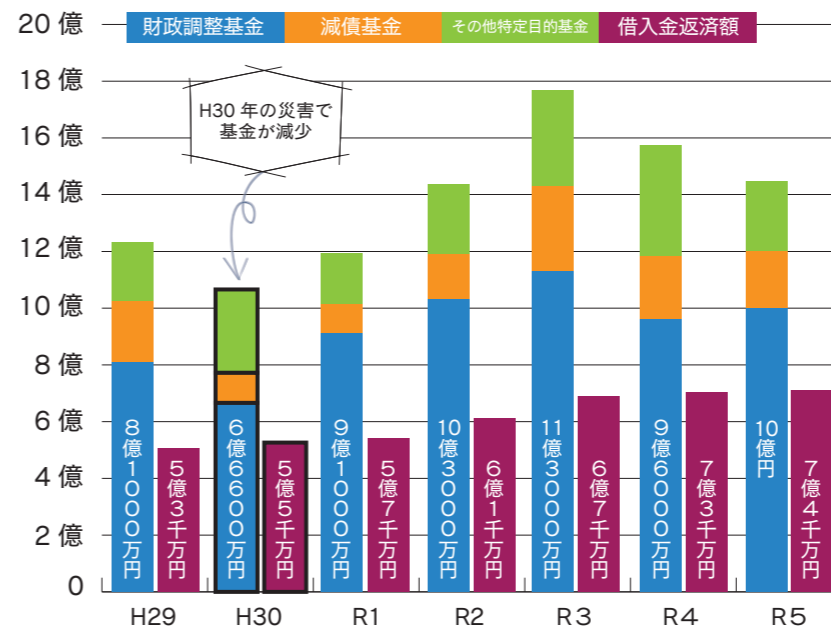
第8次行財政改革についての情報をシリーズでお伝えします。(前回：シリーズ② 広報もがみ9月号)



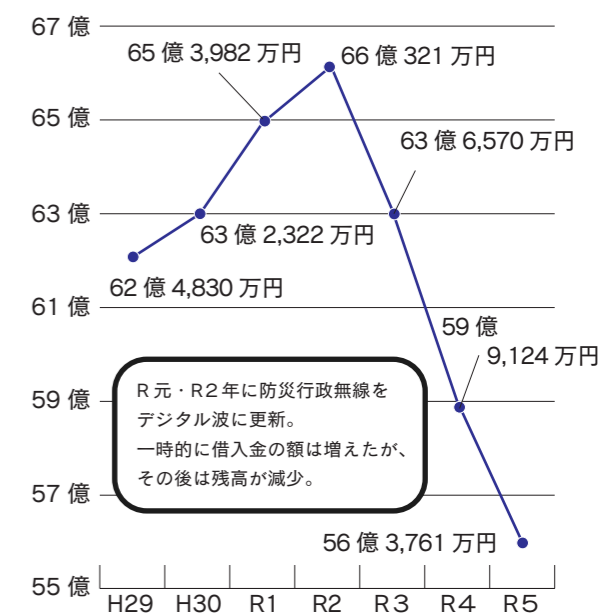
『第8次行財政改革プラン』の策定内容につきましては、先月号でお知らせしました。下の図は平成30年度の8月豪雨災害を含めた前第7次行財政改革プランの計画期間内の財政動向を示しています。平成30年度に大きく減少した基金と、その後の増減や防災行政無線のデジタル化事業によって、令和2年度までに借入れが大きく増えている状況が見て取れます。その後、町は基金の増進を目指しながら、借入れの縮減を進めてきています。未曾有の規模となった今回の7月豪雨災害から着実な復旧復興のために、町は『第8次行財政改革プラン』を推進し、財政の健全化を目指します。

7月豪雨災害からの復旧復興と
財政健全化を目指し

町の基金と借入金返済額



借入金残高の推移



最上町の人口推移 (まち・ひと・しごと創生総合戦略人口ビジョン)

